

カンヌ・ベネチア・ベルリン世界3大映画祭最高賞を制覇した
巨匠ロバート・アルトマン最後の作品

最後のラジオショウが終わるとき、
新しい人生のドアが開く

PRAIRIE HOME COMPANION

第78回アカデミー賞®名誉賞受賞

ロバート・アルトマン監督最新作

今宵、 フジテレビ劇場で

メルル・ストリープ主演

ウディ・ハレルソン トミー・リー・ジョーンズ ケヴィン・クライン リンジー・ローハン グァーニジア・マドセン ジョン・C・ライリー リリー・トムリン and ギャリソン・キラー

GREENSTREET FILMS and RIVER ROAD ENTERTAINMENT presents a LINDHOLST and PRAIRIE HOME Production A Film by ROBERT ALTMAN
WOODY HARRELSON TOMMY LEE JONES GARRISON KEILLOR KEVIN KLINE LINDSAY LOHAN VIRGINIA MADSSEN JOHN C. LEELEY RAYA RUDOLPH MERVYN STUEBE LILY TOMLIN "PRAIRIE HOME COMPANION"
MARYLOUISE BURKE EQ JONES TIM RUSSELL SUE SCOTT Casting by PAM DIXON NICKELSON Music Arranged and Conducted by RICHARD D'AMICO Costume Designer CATHERINE MARIE THOMAS Production Designer DIMA GOLDMAN
Editor JACOB CRAYCROFT Director of Photography ED LACHMAN, ASC Associate Producer LOWELL HORTNISKY Executive Producers WILLIAM POLLAD JOHN PENOTTI FISHER STEVENS GEORGE SHEANSHANG
Produced by DAVID LEVY TONY JUDGE JOSHUA ASTRACHAN WEN ARTHUR ROBERT ALTMAN Story by GARRISON KEILLOR & KEN TATZMIR Screenplay by GARRISON KEILLOR Directed by ROBERT ALTMAN

アルトマンはこう言うんだよ——「老人の死は悲劇ではない」ってね。

——ギャリソン・キラー（『今宵、フィッツジェラルド劇場で』脚本・原案・出演）

“アルトマン・コレクションに、小さな宝物みたいな映画が加わった。
『今宵、フィッツジェラルド劇場で』は異敬の念をいなくというより、
盲目的に愛したくなる作品……ただひとつ、素晴らしい!”

——A. O. Scott, The New York Times

“なんてステキな映画だろう。心優しく、奇妙な味がして、
単純なのに、すごく深遠な作品”

——Roger Ebert, Chicago Sun-Times

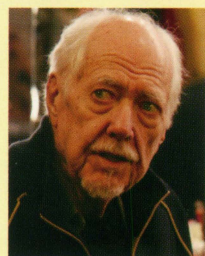
フィッツジェラルド劇場でのラジオショウ、最後の夜。 別れに泣くより、別れを受け容れる、美しさがそこにある。 巨匠アルトマンが描く、大いなる人間賛歌!

2006年11月20日アメリカ映画界の至宝、ロバート・アルトマン監督が81歳でこの世を去った。カンヌ（『M★A★S★H』）、ベルリン（『ビッグ・アメリカン』）、ベネチア（『ショート・カット』）と世界3大映画祭全てで最高賞に輝き、5回のアカデミー賞監督賞ノミネートを経て、2006年アカデミー賞名誉賞を受賞した、巨匠ロバート・アルトマン。惜しくも彼の遺作となった『今宵、フィッツジェラルド劇場で』は、30年以上もの長きに渡り、4300万人のリスナーを抱えたアメリカで現在も放送されている伝説の公開ラジオ歌番組「ブレイリー・ホーム・コンパニオン」のライブショウが舞台。“別れと再生の物語”——愛すべき登場人物それぞれの来るべき第2の人生を深い余韻とともに印象づけ、懸命に生きる人たちの特有の心意気や哀感、明日へのほのかな希望を浮き彫りにしたペースあふれるアルトマンお得意の群像劇であり、彼の集大成の人間賛歌ドラマ!!

ROBERT ALTMAN

1925.2.20 - 2006.11.20

『M★A★S★H』(70)『ギャングブラー』(71)『ロング・グッドバイ』(73)『ナッシュビル』(75)『ボバイ』(80)『ゴッホ』(90)『ザ・プレイヤー』(92)『ショート・カット』(94)『カンザス・シティ』(96)『クッキー・フォーチュン』(99)『Dr.Tと女たち』(00)『ゴスフォード・パーク』(01)『ハレエ・カンパニー』(03)など



ハリウッド最高のスタッフ、キャストがアルトマンのもとに集結!!

物語の中心人物でベテラン女性デュオの一人、ヨランダ役には、アカデミー賞ノミネート13回（うち2回受賞）、『ブラダを着た悪魔』の名女優メル・ストリップ。もう一人のロンダ役にはアルトマン作品『ナッシュビル』『ショート・カット』にも出演しているコメディエンヌ、リリー・トムリン。ヨランダの娘・リンダ役には、歌手として絶大な人気を誇り、若者たちのファッション・リーダーであるリンジー・ローハン。陽気にカウボーイソングを歌う男性デュオに、『ラリー・フリント』のウディ・ハレルソンと『シカゴ』のジョン・C・ライリー。私立探偵フィリップ・マーロウを気取った番組のボディガード係の男に、『五線譜のラブレター／DE-LOVELY』のケヴィン・クライン、謎めいたブロンドの美女として登場する『サイドウェイ』のヴァージニア・マドセン。テキサスの企業家には、『スペース・カウボーイ』のトミー・リー・ジョーンズ。メル・ストリップを始めオールスター・キャストが吹替えて歌を披露する圧倒的なライブ感、観るものの心を揺さぶり、生きることの素晴らしさを私達に伝えます。アルトマン監督のラスト・メッセージともいえる本作は2007年アカデミー賞の最有力候補作品でもあり、ウィンテージ感あふれる極上のエンタテインメントを是非お楽しみ下さい。



A PRAIRIE
HOME COMPANION

今宵、フィッツジェラルド劇場で

監督:ロバート・アルトマン

出演:メル・ストリップ、リリー・トムリン、リンジー・ローハン、ギャリソン・キラー、ウディ・ハレルソン、トミー・リー・ジョーンズ、ケヴィン・クライン、ジョン・C・ライリー、ヴァージニア・マドセン

2006年/アメリカ/1時間45分/カラー/スコープサイズ/SDDS/Dolby Digital/DTS

原題:A prairie home companion / 字幕翻訳:岡田莊平

配給:ムービーアイ www.movie-eye.co.jp

宣伝:ムービーアイ、マジックアワー

公式サイト
www.koyoi-movie.com

早春、笑って生きるロードショー

特別鑑賞券 | 1,500円 (税込) 発売中 (当日一般1,800円のところ)

◆劇場窓口でお買い求めの方に先着限定“アルトマン最後のポストカードセット
(スタンドマイク版 / 豪華キャスト版 ポスターデザイン) プレゼント”

有楽町駅銀座1丁目7番出口・銀座線有楽町駅2番出口

銀座テアトルシネマ

03-3535-6000

<http://www.cinemabox.com/>

渋谷・東急本店303

Bunkamura ル・シネマ

03-3477-9264

<http://www.bunkamura.co.jp>

Bunkamuraを支えるオフィシャルサプライヤー

音響機器 HITSACHI 映画カメラ 4K-TECH

・お見え及び上映開始後の入場は出来ません。

・前日迄に混雑状況をご確認の上、お出かけください。

定員制入場制